

どうする少子化・人口減少・・・ ～子育て世代と懇談～

第9回当別町議会報告会

当別町議会は、議会改革の一環として、より開かれた議会を目指すため、平成29年4月18日と4月21日の2日間、ゆとろと西当別コミュニティーセンターで、議会報告会を開催しました。

今回は、第8回に引き続き、「子育て世代」を対象とし、議会報告の後、「少子化と人口減少問題について」というテーマにより懇談を行い、参加者の方から多くの意見や要望などをいただきました。

〈対象者〉 子 育 て 世 代

(育成会・JA青年部・商工会青年部・JC・4Hクラブ・小中学校PTA役員)

■町・教育委員会に要望する件■

【移住】

○小学校の教員、役場や農協の職員には町内に居住する様にして欲しい。



(当別中学校前の下川教員住宅)

【移住（教育・子育て支援）】

○子育て世代が家の新築や土地購入をする際に補助や助成を行うことを検討してほしい。

○子育て世代から家族で住む場所がないと聞く。アパートの家賃が札幌市並に高いので、家賃助成があると助かる。

【起業・就労支援】

○就労支援、新規参入、起業支援などを行い、当別町に新たに定住できる人を増やせば人口減少に歯止めがかかる。若者の間には起業志向が強まっていると感じるので、これらの支援制度を設けてはどうか。また、就労支援については、人手不足で募集に苦労してい

る農家もある。町としても広報にも力を入れてほしい。

○就農や起業したいとき、町外から入るにはハードルが高いと聞く。

【観光】

○当別ダムを観光資源として活用してはどうか。



(観光資源としての活用は。)

【教育】

○「当別町の教育はすごく良い」と思ってもらえれば、多少お金を出してでも当別にくるのでは。小中一貫教育のメリット・デメリット等の内容をもう少し詳しく丁寧にPRしてほしい。

○札幌から若い人を呼び込むには、学力が必要。特色のある英語などのプログラム。勉強についていけない子をフォローするプログラムを取り入れる。教育関係の予算を増やしてほしい。

○学校教育で、町の基幹産業農業

の体験作業ができ、興味を持つ子が将来就農しやすい支援があると面白い町になる。



(就農につながるような支援は。)

○美術に特化している音威子府美術工芸高校のように「農業を学ぶとすれば当別」というものを作ると農業を志す者は集まる。

【教育・子育て支援】

○文房具が町内で手に入りにくい。ノートは学年で指定されるので、せめて指定のノートだけでも町内で買えるようにしてほしい。

○JRを利用する高校通学で定期代の一部助成を実施することで、家庭の負担が減り、子育てへの積極性をアピールできる。

○町外から当別高校に通う生徒に1年間限り半額または3割の助成をすると良いと思う。

○小中一貫校を作るのであれば、その中に図書館を併設すると良い。

○自習の場として図書館を使う。漫画や談話ができるようになれば楽しい施設となる。

○学校やプレイハウスに併設して、親の待合や読書などに利用しやすい。

○当別町で出産・子育てをするには、出産・保育園・小学校などそれぞれの段階でどれくらい費用がかかるのか、どのような補助制度があるのかといったライフシュミレーションを作成・公表してはどうか。待機児童がいないことなど当別町で子育てをすることのメリットも併せて記載すれば、これから子どもを産みたいという若年世代への良いPRにもなると考える。

○教育や子育て支援に他自治体より多くの予算をまわしてはどうか。

【子育て支援】

○幼稚園や保育園の第2子助成で長子との年齢が離れても助成があると次の子供を作りやすい。

○1子が卒園してしまったら、次の子が入るときは、また1子となるということは考えていかなければいけないと思う。



(第2子の保育料の助成は。)

○妊産婦への補助など出産・子育てに対する支援制度について、妊娠前の若年世代への情報提供や、妊娠時の情報提供を徹底してほしい。出産時に岩見沢の病院で初めて聞いた制度もあった。

○夜間の当番医のなかに子どもを診てくれない病院がある。そういう時は江別につれていくが、どうにかならないか。

○産前産後の受診の際、家族が運転できない時はタクシーを使う。補助制度やボランティアによる送迎サポート、付き添いボランティアなどの仕組みがあると安心する。

○不妊治療に対する町独自の助成を検討してほしい。

○子育てしたいと思う環境として、薬局など買うところがほしい。子供急病時に対応できる小児科があれば良い。

【公園】

○遊遊公園の導入路に大きな水溜りができるので、道路、歩道整備をしてほしい。

【公園（教育・子育て支援）】

○阿蘇公園の木製アスレチックの更新事業については、早急に子育て世代との打ち合わせをしてほしい。また、木製アスレチック周辺は見通しが悪く変質者が出没するので対応を検討してほしい。



(現在の阿蘇公園の遊具)

○本町地区の公園は噴水や遊具の老朽化が進んでいるので改善してほしい。噴水と水路は小さな子が落ちているのを目撃した。改善の際は、子育て世代の意見を重視した設計をしてほしい。特に母親の意見を聞く機会を設けてほしい。妻は、子どもを連れて遊びに行け

る公園はあいあい公園しかないと言っている。

○あそ雪の広場開催後にグラウンドに雪像の雪が遅くまで残っている。雪解けが遅くならないように対処してほしい。またゴミが沢山おちていて親子でゴミ拾いをしているが今年は特に汚かった。あわせて対処してほしい。連休前の掃除では間に合わないの、もっと早くお願いしたい。

【商業】

○標茶町では子供への医療費を申請すると町内で使える商品券で全額還付され、町にもお金が落ちるので良い話。本町地区の商店街で、年々お客が減り、アルバイトの人減り、営業時間を短縮したり、店主からこの先への不安を聞く。

【農業】

○JAいしかりで行っているグリーンサポーター制度が当別にもあってほしい。

【町道整備】

○スウェーデン通の街灯のLED化について、中学校から獅子内の団地まで整備してほしい。



(スウェーデン大通の街灯)

【歩道整備】

○道道81号線は、上当別付近で歩道が無い。南1号線は堤防から歩道が無い。自転車に安心して乗れるよう北海道に働きかけてほしい。

■議会に要望する件■

【教育・子育て支援】

○学校の施設に関して教育委員会は予算のことで蹴ってしまう。学校側の要望を教育委員会は精査しているのか？議員には予算に対しての精査を要望する。

《議会としての今後の方向性》

総務文教常任委員会または議員個々が理解を深め、今後、常任委員会でも協議していきたい。



(教育費の予算精査を要望する。)